

地区だより

令和3年5月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 18,998人 女 20,645人

計 39,643人

世帯数：20,855世帯

(4月1日現在)

2021

5月号

【編集発行】

福島市役所広聴広報課

〒960-8601 福島市五老内町3-1

☎525-3710 FAX536-9828

市からのお知らせ

地域生活基盤整備事業の実施状況をお知らせします

市では、各地区自治振興協議会から寄せられた街路灯・道路反射鏡の設置、道路側溝の修繕などの地域生活基盤整備事業を実施しています。中央東・西地区における令和2年度実施箇所をお知らせします(令和3年3月31日現在)。

■問／地域共創課

☎525-3731

【中央東地区】

No.	事業名	事業箇所	数量	関係町内会
①	道路反射鏡設置	八島町地内	1基	五十辺親交会
②	街路灯設置	舘ノ前地内	1基	五十辺親交会
③	街路灯設置	南町地内	1基	南町町内会
④	道路側溝修繕	上浜町地内	4m	上浜町会
⑤	道路側溝修繕	腰浜町地内	6m	腰浜町会
⑥	道路側溝修繕(蓋掛け)	入江町地内	16m	五十辺親交会
⑦	道路側溝修繕(蓋掛け)	堀河町地内	18m	堀河町会
⑧	歩道修繕	南町地内	61.2m	南町町内会



【中央西地区】

No.	事業名	事業箇所	数量	関係町内会
⑨	街路灯設置	太田町地内	1基	太田町六華町会
⑩	道路標示	野田町四丁目地内	0.9m	野田町東町会

まちなか交流施設ふくふるの看板が完成

ふくふるは、市民の皆さまと市と一緒に施設コンセプトや内装などを話し合い、オープンした施設です。

看板に使用されている施設ロゴデザインの制作にあたって、ふくふる運営協議会及び活用検討会の皆さまとともに制作いたしました。

まちなかへお買い物にきた際の休憩場所としてご利用いただけるほか、貸し切りにしてイベントや物販、展示を行うなど様々な用途でご利用いただけます！

ガラス張りの開放的な空間を使って、まちをもっとおもしろくしてみませんか？

■場所／本町2-6 1階(まちなか広場南側)

■開館時間／午前10時～午後7時

※予約方法など施設詳細はホームページをご覧ください。

■問／地域共創課 ☎525-3731



看板が設置されたふくふる▶



中央学習センターからのお知らせ

【編集】福島市中央学習センター
〒960-8018 福島市松木町1番7号
☎534-6631 ㊟533-7592

中央家庭教育学級 受講生募集

親子で体を動かしたり、音楽に触れたりしながら、育児の大切さと楽しさを学びます。「ママ友・パパ友」を作って、一緒に「楽しい育児」を学びましょう。子育ての悩みや不安をみんなで語り合う時間もあります。

0歳児コース カンガルー教室(前期)

対 象：令和2年7～12月生まれの
お子さんと保護者
定 員：15組
参加費：500円(保険料・材料費含む)
期 間：6～9月の主に木曜日

午前10時～正午
全8回



1歳児コース ペンギン教室(前期)

対 象：令和元年7～12月生まれの
お子さんと保護者
定 員：15組
参加費：500円(保険料・材料費含む)
期 間：6～9月の主に木曜日

午前10時～正午
全8回



2・3歳児コース カルガモ教室

対 象：平成30年11月～令和元年6月
生まれのお子さんと保護者
定 員：10組
参加費：1,000円(保険料・材料費含む)
期 間：5～10月の主に水曜日

午前10時～正午
全10回



<申込方法>
下のQRコードを読み込んでお申込みください。

締切
5月20日(木)

定員を超えた場合は抽選となります。



ふくしま花のまちづくり事業 「花のまちガーデニング教室」初夏の寄せ植え

- ◆日 時：6月27日(日) 午前10時～正午
- ◆参加費：1,200円(材料代)
- ◆ところ：中央学習センター 2階ホール
- ◆講 師：あとりえ悠然 代表 五十嵐 和恵 先生
- ◆対 象：中央地区に在住、在勤の方
- ◆定 員：15名(先着順)

- ◆内 容：夏の花の育て方や管理方法など実際に寄せ植えを体験しガーデニングの基礎知識を学びます。
- ◆申込み：6月2日(水)～6月18日(金)までに参加費を添えて中央学習センターへお申込みください。6月3日(木)より電話受付をします。



青年の皆さん！

ヤングカレッジ中央 お試し講座 募集中！

6月にスタートする若者向け講座「ヤングカレッジ中央」を体験！楽しい雰囲気であいまい活動しています！新しい友達が欲しい…最近福島にきたばかり…家と職場を往復しているだけ…そんなあなたにピッタリ！お仕事帰りに、仲間と楽しく活動しませんか？

「バドミントンで楽しもう！」

初心者でも経験者でも、思いっきり体を動かしてゲームを楽しみましょう！

- ◆日 時：5月13日(木) 午後7時～9時
- ◆場 所：福島第二小学校体育館 ◆参加費：無料
- ◆持ち物：体育館シューズ、飲み物、タオル、ラケット(貸出可)
- ◆締 切：5月10日(月)

※中央学習センター駐車場をご利用ください。

「癒しのボタニカルキャンドル作り」

好きな花材を使って、おしゃれなボタニカルキャンドルを作ります！

- ◆日 時：5月20日(木) 午後7時～9時
- ◆場 所：中央学習センター2階ホール
- ◆講 師：なごみの森工房 草野 和 先生
- ◆参加費：2,500円 ◆持ち物：持ち帰り用の袋
- ◆締 切：5月10日(月)



<申込方法>メール：氏名、住所、生年月日、性別、電話番号、職業、メールアドレス、希望する講座名を
ご記入の上、下記アドレスまで送信ください。
(件名に「R3 ヤングカレッジ中央「お試し講座」申込み」と入力してください。)
メールアドレス：chuou-lc@mail.city.fukushima.fukushima.jp

QRコードからも
読み取りできます▶



令和やさしい地元学 信夫野・歴史の細道 第2回

ふくしまけん歴史の案内人の会
(元福島県遺跡の案内人の会)

会長：紺野 義行 氏

「福島」の名付け親木村吉清とは ①「本能寺の変」を飛躍台にする

「福島」の名付け親木村吉清は、戦国時代から安土桃山時代にかけての武将である。荒木村重(下剋上で摂津池田家の城主になる)に仕え、のちに明智光秀の家臣となり亀山城の城代を務めた。亀山城は織田信長の命によって丹波攻略に従事中であった明智光秀が天正5年(1577)頃丹波統治の拠点として築城・機能した城郭である。もう一つの拠点福知山城は織田信長の命を受けて丹波を平定した際、西国攻略の拠点として天正7年(1579)頃に築城された。福知山の地名は、一説には、この地に「福」が来るようにと、自分の名前明智と組み合わせて光秀が名づけたとされている。

天正10年(1582)6月2日の「本能寺の変」の際、光秀は亀山城から6月1日午後10時ころ出陣し本能寺に向かったとされ、歴史が動いた起点である。織田信長がやや抵抗してから自刃した後、羽柴秀吉が光秀を破った山崎の戦いでは、亀山城を秀吉に差し出し、その際の手際の良さから大政所に気に入られて5000石で家臣に取り立てられたとされている。吉清の「吉」はそのとき秀吉より賜ったものである。

本能寺を襲った主力部隊は秀吉軍と激突したが、亀山城の留守居部隊の木村吉清は援軍を出さなかったとされる。なぜ援軍を出して山崎で明智光秀と合流しなかったのか？もし合流していれば勝負はどうなったか分からない。吉清は光秀を裏切り、すでに秀吉に通じていたのか？それを含めて大政所に気に入られた「手際の良さ」なのか。

秀吉の中国大返しは、天下取りの道である。翌日には「本能寺の変」を知らせる情報を入手したが、その情報を秀吉はどうやって入手できたのか。備中は京都から約200キロ離れている。入手して情報の裏付けをどう取ったのか？さらに、たくさんの軍勢をどのようにして高速移動させたのか。「本能寺の変」は秀吉の陰謀なのか、木村吉清はその情報を掴んでいたのか。「本能寺の変」は謎が多すぎるが、吉清はこれを転機に大名への道を歩むことになる。



各講座の受付時間は午前9時から午後5時45分まで(火曜日・祝日は除く)となります。

！ 新型コロナウイルスの影響により、日程の変更や中止になる場合もありますのでご了承ください！